

令和5年度
「一人称工芸」
受講者募集概要

京都府 商工労働観光部 染織・工芸課
(全体統括：o-lab inc.)

一人称工芸

「こんなモノが世の中にあったら！」という個人的な衝動に端を発し、発展したはずの伝統工芸は、皮肉にも伝統化・形式化によって自由な発想という原点から遠ざかってしまったのではないか…。

本企画「一人称工芸」では、**工芸従事者の超個人的な視点からニーズを発見し、工芸という解決手段により社会へ共感を拡張するアプローチ**を試みます。参加者が提案するプロダクト・サービスは**東京でのイベント/展示発表**を通して世に問うことで、さらなるブラッシュアップに向けたヒントを得ます。

工芸がこれまで追求してきた伝統や技術の「深掘り」に加え、**一人称工芸では工芸を起点とした新たなビジネスを「探索」**し、結果として「**両利きの工芸**」としての優位性を獲得することを目指します。

本事業は、京都府染織・工芸課が主催・運営し、オーラボ株式会社が全体統括を行います。

プログラムの内容・ねらい

自らの力で「考え」、時代の流れを「読み」、必要とされる「ものづくり」を行う力を養うことを目指す

インプット 【座学】



- ・自分ゴトのコンセプト
- ・両利きの工芸
- ・境界線のないデザイン

アウトプット 【コンセプト化】



- ・自身/自社の伝統/技術的強みの整理/再認識
- ・超個人的視点によるニーズの発見
- ・ニーズに対する解決手段としての、自身の工芸の定義（コンセプト）

アウトプット 【ものづくり・発表】



- ・コンセプトを体現する最適なデザインへ向けた試作、ブラッシュアップ
- ・東京日本橋「TOIビル」等でのマーケティングを通じてのさらなるブラッシュアップ、ヒント取得

対象者 (以下全てに該当すること)

京もの指定工芸品や伝統的なものづくり技術を活かした製品・素材 (布・陶芸・金工・木工等) の製造・開発・企画等を京都府内で行っている方

事業完了 (令和6年3月末) まで継続して活動に取り組める方

これから新たな製品づくり、販路開拓に意欲のある方

(事業主以外の方) 自社の活動として取り組める方

※京もの認定工芸士など若手職人の方を主な対象とします。

一人称工芸

メンバーシップ参加料：無料

ゼミの
取組

インプット
【座学】

アウトプット
【コンセプト】

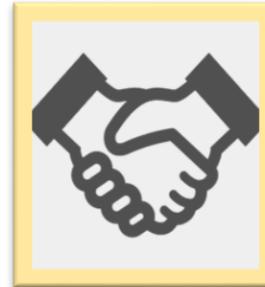
アウトプット
【ものづくり・発表】

サポート
メニュー
(例)



ブラッシュアップ

自社の強み・特徴・コンセプトの洗い出し



ビジネスマッチング

商談機会の創出やプロジェクトの紹介



デザイン・設計

グラフィック、プロダクトデザイン等の紹介
(デザイン発注は本事業とは別になります)



情報共有

補助金や展示販売等のイベント
のご案内



サポート体制

各種専門家との連携によるサポート体制

一人称工芸

【全体総括・運営】 o-lab inc. | オーラボ株式会社



綾 利洋 | AYA, Toshihiro

o-lab inc. 代表取締役 | クリエイティブディレクター

o-lab inc. Founder | Creative Director

京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 特任教授

Project Professor at Faculty of Design and Architecture, Kyoto Institute of Technology

京都大学、米国Yale大学で化学修士号を取得後、バイオ医薬系企業での研究開発の傍ら夜間学校・独学などを経てロサンゼルス郊外のデザインファームに入社。シニアデザイナー兼プロジェクトマネージャーとしての職歴の後、2011年、ものごとをより良くするためのさまざまな「おお」を考えるデザイン研究所「o-lab」を京都にて創業。2016年o-lab inc. /オーラボ株式会社設立。分野間の不要な境界線が融解した自由な視点、感性とロジックが交差する思考により、伝統工芸から先端医療機器まで、分野を横断してコンセプト創出、デザイン、ブランディング、ディレクションを手がけている。

2019年より京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 特任教授を兼任。二児の父。

一人称工芸

Lectures

大阪デザインセンター ODC交流サロン 講師(2014)
京都造形芸術大学 特別講師(2016)
京都工芸繊維大学大学院 特別講師(2017)
京都リサーチパーク「クリエイティブ・テーブル」講師
(2018)
京都府立陶工高等専門学校 商品企画科 講師(2019)
ジェイアール京都伊勢丹「京都マナビアイ」講師(2019)
DESIGN WEEK KYOTO クラフトソン2020 審査員・
メンター(2020)
京都芸術大学 特別講師(2020)
同志社ビジネススクール ゲスト講師(2020, 2021,
2022)
大阪デザインセンター SEMBAサロン 講師(2021)
京都100人カイギ スピーカー(2022)

Awards

グッドデザイン賞 | Good Design Award (2021)
おもてなしセレクション 金賞 | Omotenashi Selection Gold
Award (2019)
信州ブランドアワード2019 NAGANO GOOD DESIGN 部門 大賞
グッドデザイン賞 | Good Design Award (2019)
Design For Asia (DFA) Award Bronze Award (2 Projects,
2019)
Design Intelligence Award (DIA) Honorable Mention
(2019)
iF Design Award (2018)
おもてなしセレクション 金賞 | Omotenashi Selection Gold
Award (2017)
第58回京銘竹・竹製品展示品評会「京都府知事賞」及び「京都府中小企業
団体中央会会長賞(2016)
Wood Design Award (2015)
The Wonder 500 賞 (2015)
CREATIVE EXPO TAIWAN Cultural and Creative Award
(2015)
IDEA Award Finalist (2014)
グッドデザイン賞 | Good Design Award (2013)
Red Dot Design Award (at RKS Design, 2009, 2012)
IDEA Silver Award (at RKS Design, 2009, 2011)

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

インプット【座学】 (座学・2回)

一人称工芸での取組に先立ち、講師であるo-lab inc.綾氏が手掛けてきたデザイン・ブランディングの事例を通してコンセプトの重要性を学びます。

また、一人称工芸の意義や固定観念に捉われないアウトプット創出のための考え方についてのヒントを得ます。

(例)「境界線」

伝統工芸やくらしの道具、産業装置等に至るまで、分野に不要な境界を設けない自由な発想を学ぶ 等

初回:6月上旬～中旬

@o-lab事務所(京都市左京区鹿ヶ谷)



7月

アウトプット【コンセプト化】 (ゼミ・6回)

8月

インプットで得られた知見を参考に、

(A)それぞれの伝統・技術的強みを再認識・整理し、

9月

(B)一方で、敢えてその強みから切り離れ、一個人としての視点で身の回りや人々に思いを巡らせ、今の社会でどのような共感を得られそうか

10月

を徹底的に考えます。

中間評価

11月

その上で、(A)と(B)を繋ぎ合わせることで、各参加者固有の強みが生かされた一人称工芸のコンセプトを構想します。

12月

※10月に、中間講評会(各参加者がコンセプトを発表し、講師および参加者からフィードバックを得る)を行います

1月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

アウトプット【ゼミ・試作ものづくり】（ゼミ・6回）

「コンセプト化」により言語化された価値を体現するプロダクト・サービス等を生み出します。

試作に対して講師がプロダクトデザイナー、クリエイティブディレクターの立場からフィードバックを行い、コンセプトが「最適な」形となるまでブラッシュアップを重ねます。

後半では、自社の強みやコンセプト、ストーリーを「表現」するため、「誰に向けて」「何を伝えるか」「どう伝えるか」を徹底的に考えます。



9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

アウトプット【発表】（イベント展示 / 1回）

ブラッシュアップを重ねたプロダクト・サービス等のアウトプットを、東京日本橋でのクラフト&コミュニティ「TOIビル」で発表します。
一般ユーザー、バイヤー等の市場の生の声から、コンセプトやプロダクトとしてのさらなるブラッシュアップへ向けた知見を得ます。
※イベントの形式含む詳細はゼミの中で検討します



まだ見ぬ工芸と出会う
問屋街のコミュニティビル



また、本事業の成果報告会も実施予定です。

一人称工芸

■参加料

無料

*開発試作費、デザイン発注、旅費等、各自で必要になる経費はご負担いただきます。

■応募・応募期間

応募期間:2023年5月15日(月)~5月31日(水)(予定)

応募用紙にて、下記メール宛てご応募ください。

*参加には審査がございます。特に、「新市場開拓や体制構築に高い意欲を持つ」「国内外の新たな市場へのチャレンジしたい」といった方々を募ります。※京都府等が実施する販路開拓プログラムを受けられていない方を優先します。

■採択事業者

7社程度

■事業の進め方

対面(場合によりオンライン)

■お問い合わせ:京都府 商工労働観光部 染織・工芸課 工芸係 担当:西脇 075-414-4858

提出先: k-nishiwaki53@pref.kyoto.lg.jp